

【一般演題編成表 Ver.2 ※発表7分＋質疑応答3分】 第23回日本臨床医学リスクマネジメント学会・学術集会 9月20日(土) タワーホール船堀				
セッション名	時間帯	演題番号	筆頭演者	演題名
O1: 医療安全教育と人材育成 座長: 吉池 昭一 (相澤病院)	9:00～9:30	O1-1	横堀 将司	Virtual Realityを用いたOff the job training ～よりよい救急医療の提供のために～
		O1-2	畑澤 拓也	KYTを活用した医療安全管理と重症患者のリスク感知能力の向上
		O1-3	本田 瑞恵	看護師特定行為実践にむけた体制構築
O2: 救急医療・救命士と安全 座長: 長島 久 (上尾中央病院)	9:30～10:10	O2-1	郡 愛	地域病院における救急救命士の処置内容に関する検討
		O2-2	鈴木 健介	救急救命士養成における医療安全教育と実践的学習の取り組み
		O2-3	沼田 浩人	医療機関に所属する救急救命士の医療安全教育体制の構築
		O2-4	北野 信之介	救急医療現場におけるタスクシェアによる医療安全への貢献 ―救急救命士の役割からの検討―
O3: チーム医療と多職種連携 座長: 安心院 康彦 (帝京大学医学部)	10:10～10:50	O3-1	岡田 みちよ	画像診断における検査目的以外に認められた偶発所見未対応の追跡システムの評価 ―報告書確認対策チームによる協働体制―
		O3-2	近藤 亮一郎	当院ICUにおけるけいれん発作早期発見を目的とした教育体制の構築
		O3-3	外川 加奈子	当院におけるHERS外傷診療に対する多職種シミュレーションの取り組み
		O3-4	石塚 慧	救命救急センターにおける薬剤師24時間常駐体制の評価と医療安全への貢献について
		O3-5	高橋 恵	当院におけるモニターアラーム運用ワーキンググループの活動報告
O4: 医療安全と科学 座長: 奥津 康祐 (山梨OQT)	10:50～11:30	O4-1	安心院 康彦	外来患者への書類渡し間違い回避件数の診療科別分析
		O4-2	安心院 康彦	臨床実習による医学生の感情表現と専門知識の変化についての検討:言語隠蔽効果の可能性
		O4-3	中塚 敏光	医療における人工知能(AI)利用の規制のあり方の検討
		O4-4	榎本 晶	日本の文化に適合させた器械出し看護師のノンテクニカルスキル評価表:パイロットテスト
O5: 医療安全と教育 座長: 鈴木 明 (浜松医科大学)	14:30～15:10	O5-1	目黒 翔太郎	薬剤師新人教育における業務進捗表導入とインシデント発生への影響
		O5-2	佐藤 彩香	蘇生講習におけるシミュレーションの重要性
		O5-3	大森 雅生	ショート動画を活用した医療安全教育の視聴傾向と有効性の検討
		O5-4	杉本 龍	院内常勤医を対象としたDNAR指示意思決定プロセスの実態調査 ―患者意思の反映・記録・教育体制の課題―
O6: クライシスマネジメント・RRS 座長: 饗場 正宏 (戸塚共立第二病院)	15:10～15:50	O6-1	野田 彰浩	非常時に医療安全を担保するための取り組み
		O6-2	浅川 敬太	臨床医のスキルとしての医療過誤事件の受け止め方
		O6-3	近藤 麻美	RRS要請後にGICUに入室した患者の特徴と課題の検討
		O6-4	山田 亨	A大学病院RRTの活動報告～訪問型RRTの有用性～
O7: 医療安全の課題・その他 座長: 松本 博志 (大阪大学大学院)	15:50～16:20	O7-1	石井 健	外国人診療の課題・リスクと希望
		O7-2	山中 隆広	二重管気管切開カニューレの使用により院内心停止を防ぐための取り組み
		O7-3	松本 博志	看取りのリスクマネジメント